

# いちよう



みのがみの郷

11月

一人はみんなの為に、みんなは一人の為に  
(One for All, All for One)

金子みすずさんの詩に「木」というのがあります。

お花が散って  
実が熟れて、  
その実が落ちて  
葉が落ちて  
それから芽が出て  
花が咲く  
さうして何べん  
まはったら  
この木は御用が  
すむかしら

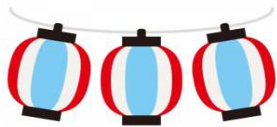
と、いう詩です。喜望会  
は「みのがみの杜」で多  
くの木を育て、そして今  
「みのがみの郷」で新た  
な木の花を咲かせました。  
杜から郷に出てまた皆  
さんの「御用」を承り利用  
者の家族の方々、さらに  
地域の皆さんの為にしっ  
かりと役割をはたしてい  
きたいと願っています。

小椋 喜一郎

## 楽しいハロウィン



牧谷保育園の園児がハロウィンの  
仮装をしてたずねてくれました  
笑顔があふれるひと時でした。  
ありがとう。子供たち。



## 上牧ふれあい祭

11月5日(日)に上牧ふれあい祭りが行われ  
ます。みのがみの郷内でも茶道同好会による  
「お茶会」が2階サロンで、「木育ひろば」が1  
階地域交流室で行われます。体育館やテント  
内でもさまざまなイベントが行われます。ぜひ、  
お訪ね下さいませ。



## ぐるめじょうほう

10月19日

マツタケご飯とマツタケの土瓶蒸しができました。  
季節感たっぷり、ちょっとリッチなご馳走でした。

10月31日

今日はハロウィン。かぼちゃ料理に舌鼓です。



## いちようのひとりごと

「みのがみの郷」の隣地に大きな銀杏(いちよう)の木が  
あります。以前そこに住んでいた方が植えられたのでし  
ょうか高さは15m位有ります。春の芽吹きから秋の落葉冬  
の凜とした立振る舞いと見るものを楽しませてくれます。  
最近ではてっぺんの小枝で高鳴きをするモズの姿も見ら  
れます。私にはこのいちようの木が「みのがみの郷」を見  
守ってくれているような気がしてなりません「皆、一生  
懸命やるんだよ」と。将来この土地を譲って頂けたら駐車  
場に整備をしたいと思っていますが、いちよう、金木犀、柿、  
八重さくら、栗、等の木は残したいと思っています。そして、こ  
の木々が成長するように私達も成長していきたいと思  
います。そんな訳でこの通信の名前を「いちよう」としました。